

「平成20年度 全学FD 徳島大学教育カンファレンス」を開催

徳島大学では、本年度も本学で行なわれている教育実践の先駆的な取り組みを共有する機会を設け、大学教育の質的向上に向けた努力の成果を確認するための教育カンファレンスを下記のとおり開催します。

(報道概要)

日時：平成21年1月21日(水) 9:20～17:30

会場：徳島大学大学開放実践センター1階(第1・第2講義室・ロビー)

プログラム(詳細は別紙のとおり)

8:45～9:15 受付

9:20～9:30 学長挨拶

9:40～12:05 研究発表(午前の部)

口頭発表10件

13:00～14:30 特別講演

溝上慎一 先生

(京都大学高等教育研究開発推進センター)

演題「どの活動次元でも High Performer な学生が
高い学習成果を示す」

14:30～17:30 研究発表(午後の部)

①口頭発表9件 ②ポスター発表8件

参加方法：どなたでもご参加いただけます。(参加費は無料です。)

当日直接会場へお越しいただき、受付をしてください。

(駐車場が限られているため、できるだけ公共交通機関をご利用の上、ご来場をお願いします。)

お問い合わせ先

部局名 徳島大学大学教育委員会

責任者 委員長 川上 博

担当者 大学開放実践センター

教授 川野 卓二

電話番号 088-656-7282

メールアドレス kawano@cue.tokushima-u.ac.jp

平成 20 年度 全学 F D 徳島大学教育カンファレンス プログラム

会期：2009 年 1 月 21 日（水） 会場：徳島大学大学開放実践センター

8 : 45 ~ 9 : 15	<大学開放実践センター1 階玄関前> 受 付	
9 : 20 ~ 9 : 30	学長挨拶 青野敏博 <第 1 講義室> 司会：曾田紘二	
9 : 40 ~ 12 : 05	口頭発表 A 座長：河村保彦 <第 1 講義室>	口頭発表 B 座長：勢井宏義 <第 2 講義室>
	A① 9 : 40 ~ 10 : 05 ■現代 GP「豊饒な吉野川を持続可能とする共生環境教育」の実施と今後の展開について 総合科学部 三好徳和 他	B① 9 : 40 ~ 10 : 05 ■e-Learning を活用した大学間連携事業の実践について 高度情報化基盤センター 金西計英 他
	A② 10 : 10 ~ 10 : 35 ■高大連携事業「高校生の大学研究室への体験入学型学習プログラム」実施報告 総合科学部 渡部稔 他	B② 10 : 10 ~ 10 : 35 ■徳島大学における学務系事務職員研修（SD）の取組みについて 学務部学務課 三好信幸
	A③ 10 : 40 ~ 11 : 05 ■工学教育の連携これまでとこれから 5 大学連携教育シンポジウムと韓国海洋大学校との国際シンポジウム 工学部創成学習開発センター 英崇夫	B③ 10 : 40 ~ 11 : 05 ■環境家計簿作成による環境配慮意識向上と CO ₂ 排出量削減効果について 先端技術科学教育部 2 年 三谷直子 他
	A④ 11 : 10 ~ 11 : 35 ■サイエンス・エンジニアリングクラブ構想について 工学部創成学習開発センター 続木章三 他	B④ 11 : 10 ~ 11 : 35 ■教育の質を向上させるための学生ワーキンググループの取組 総合科学部 齊藤隆仁 他
A⑤ 11 : 40 ~ 12 : 05 ■長期インターンシップにおける学生の知的財産に関する検討 徳島大学大学院先端技術科学教育部 長期インターンシップ支援室 入谷忠光 他	B⑤ 11 : 40 ~ 12 : 05 ■大学の授業改善活動に学生が参加する意義 総合科学部自然システム学科 4 年 金成香奈子	
昼 食 休 憩		
13 : 00 ~ 14 : 30	特別講演 司会：香川順子 <第 1 講義室> 演題：「どの活動次元でも High Performer な学生が高い学習成果を示す」 講師：溝上慎一先生 京都大学高等教育研究開発推進センター	

<p>14:30~15:30</p>	<p style="text-align: center;">ポスター発表 <1階ロビー> 座長:奥田紀久子</p> <p>●特別支援教育に関するボランティア学生養成プログラムについて P① 総合科学部 山本真由美 他</p> <p>●産業保健・看護学における職場巡視の学習到達目標達成のための教授方法の工夫 P② 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 藤井智恵子 他</p> <p>●乳幼児との継続交流をとり入れた体験型コミュニケーション教育①~3年間の実践報告~ P③ 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医療教育開発センター 長宗雅美 他</p> <p>●乳幼児との継続交流をとり入れた体験型コミュニケーション教育②~TEGから見た体験型授業終了1年後の学生の変化~ P④ 大学院人間・自然環境研究科 臨床心理学専攻 岡本愛 他</p> <p>●自己実現の教育と大学における学びの支援―「自己発見の学習」を支援する事例より― P⑤ 大学開放実践センター 香川順子</p> <p>●医療職種間教育 (IPE) ワークショップの実施と成果 P⑥ 薬学部 三木あかね 他</p> <p>●入学前学習支援とeコンテンツ開発 P⑦ 総合科学部・全学共通教育センター 桑折範彦 他</p> <p>●POD2008年次大会参加報告 P⑧ 大学開放実践センター 宮田政徳</p>	<p style="text-align: center;">口頭発表D 座長:石田三千雄 <第2講義室></p> <p>D① 15:05~15:30</p> <p>■社会人ボランティア参加型授業における学習効果 社会人ボランティアの授業貢献 全学共通教育センター 中恵真理子 他</p>
<p>15:05~17:30</p>	<p style="text-align: center;">口頭発表C <第1講義室> 座長:寺尾純二</p> <p>C① 15:35~16:00</p> <p>■学生の学習促進に関連する教員側要因の検討 医学部医学科授業評価アンケート調査 医学部教育支援センター 三笠洋明 他</p> <p>C② 16:05~16:30</p> <p>■毎回の講義に理解度チェック表を取り入れた講義方法改善の試み 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 二宮恒夫 他</p> <p>C③ 16:35~17:00</p> <p>■高齢社会を担う地域育成型歯学教育―初年次教育における達成課題― 歯学部 日野出大輔 他</p> <p>C④ 17:05~17:30</p> <p>■チーム医療現場でのボランティア体験を通じたキャリア形成支援 歯学部 吉岡昌美 他</p>	<p>D② 15:35~16:00</p> <p>■社会人参画の共創型学習と教養教育FDキャンパー知の継承を目標とした生涯学習と大学教育に対する意義― 総合科学部 大橋眞 他</p> <p>D③ 16:05~16:30</p> <p>■学生が主体的に運営するFDキャンプとFDフェスタ 総合科学部自然システム学科4年 二宮一毅 他</p> <p>D④ 16:35~17:00</p> <p>■学生主導による教養教育改善の取り組みについて~FD フェスタ開催~ 全学共通教育センター 光永雅子 他</p> <p>D⑤ 17:05~17:30</p> <p>■「真の学び」で英語力向上―徳島大学英語サポートルームの成果― 全学共通教育センター Steve T. Fukuda</p>